



ゆ〜かい〜ぶす 12号

兵庫高等学校第2学年

「出会いを大切に・・・」

学年付 T. S.

この度 67 回生の皆さんの学年付きになることになりました。年度途中からにはなりますが、皆さんと少しでも関わることができればと思います。皆さんとは授業での関わりが全くないので、まずは自己紹介をさせていただきます。

教科は英語で部活動は女子硬式テニスを担当しています。趣味はドライブ、小旅行、釣りですが、春から秋にかけては暇があれば釣りに出かけています。

旅行は大学時代に日本を旅したことがきっかけで好きになりました。野宿やヒッチハイクもしたりして日本を旅しましたが、その中で様々な人たちと出会い、10年ほど経った今でも時々会って良い刺激をもらっています。

皆さんもぜひ自分が良い刺激をもらえる「出会い」を大切にしていってください。

職員室では中央入口から入ったすぐの所に席があります。どうぞよろしく願います。

4組担任がM先生からT先生に代わりましたことを受けて、S先生に学年付として、67回生の担当になっていただきました。なおS先生は生徒指導部との兼務となります。

松江二中ホストファミリー体験記

普通の子

6組 A. I.

ホームステイは初めてのことだったので、私も家族も期待と不安が半々でした。しかし、いざ会ってみると、英語が伝わらなくて一緒に困ったり、東京で撮った写真を見せてくれたり、勉強に苦しんでいたりと、気をつかってくれたり、ちょっとしたドジをして笑ったり。中国の子というイメージを強くもっていましたが、私と変わらない普通の女子高生でした。お別れの前日に家族全員にプレゼントをくれ、たくさんの写真を撮って、帰国してしまった後にメールで送りあいました。向こうは受験生になるということで、もうメールは控えています。それが残念なほど仲良くなれました。

ホームステイ受け入れの思い出は、私にとって、とても貴重で大切なものです。またいつか、会いたいです。

松江二中生のホームステイを受け入れて

7組 S. K.

松江二中の子達と交流できた3泊4日間は私にとってこの夏一番の思い出です。

最初受け入れたいと言ったときは少々不安もありましたが、いざホストファミリーになってみると楽しく、充実した日々を送ることが出来ました。

特に祝日の「海の日」は私だけでなく私の家族もコミュニケーションをとって、とても楽しく過ごせました。

受け入れをして思ったことは中国と日本の文化は類似点が多いということ、来てくれた松江二中の子達はユーモアがありおもしろいということ、そして日中関係が少しでも良くなればいいなということです。

最後にこの交流を企画してくださった先生方と生徒会の皆さん本当にありがとうございました。

卒業生講話

時：9月12日（木）

2年生 67回生も中堅学年の2学期を迎えました。行事だけでなく勉強にも大いに前向きに取り組んでもらいたい！という願いを込めて、64回生の先輩方にお話をさせていただきました。

文系： S. I.<くん

大阪大学法学部2回生

K. S.<くん

大阪大学外国語学部2回生

理系： N. M.<くん

京都大学理学部2回生

M. E.<くん

大阪大学工学部2回生

日々コツコツと・・

2組 T. W.

わざわざ時間をさいてお話をさせていただきありがとうございました。文系で国公立を目指す自分としては、すごく参考になりました。

とくに印象に残っているのは2人目のかたのお話で、見た目はすごく遊んでそうで実際の高校生活でもとことん遊び尽くしているのに、阪大の外国語学部で活躍していることです。なぜ？というギモンが僕にはありました。話を聞いていると日々コツコツと努力をしていくことが大事だということでした。とくに英単語の覚え方は五感を使って覚えるというやっぱ賢い人は違うなという手法でした。これは僕もぜひ実践してみようと思いました。

僕はいま、成績を伸ばすためにもがき苦しんでいます。しかし成績というものは急激に上がるものではありません。そう考えるとやはりコツコツと勉強することが大事だと改めてわかることができた講話でした。

卒業生講話を聞いて

6組 A. O.

私は今回の講演を聞いて勉強のことは学校や塾で教えてもらえますが、大学生活のことを現役の大学生の方々に話してもらえたのが良かったです。

高校では部活動を引退するまで部活に励み、引退したら勉強に専念する。当たり前なことだが、受験生に近づいてるんだと感じました。

今現在は3年生になるための勉強の土台作りだと思い、日々の勉強に意味を持ちながら頑張りたいと改めて思いました。

貴重な話をありがとうございました。

卒業生講話を聞いて

4組 D. T.

今まで大学を深く考えることはありませんでした。授業は寝て、まともに授業を受けることはまずなかったです。

今回の体験談を聞かせていただき、なぜあのような状況下においても志望の大学に合格されたのか、それは毎日の授業をいかに本気でうけ、それを繰り返した日々の積み重ねをされてきたからだと思います。

自分は今まで疎かになってきましたが、この話を糧にして勉強に対する姿勢の改善や大学について深く考えようと思いました。



私たちがすべきこと

1組 K. S.

兄弟がいない私にとって、この卒業生講話はとても新鮮なものに感じられた。

大学生は高校生と違い、何でも自由にできる。そのかわり責任は全て自分にあるのだと先輩方は話して下さった。また責任を伴う自由だからこそ、サークル活動や飲み会がより楽しいものになるのかもしれない。

自分の好きにできる大学生生活は魅力的である。しかし、目の前のことを疎かにせず、高校生活を精一杯楽しむことが今、私たちがすべきことではないだろうか。

夢の場

7組 S. M.

私が卒業生講話を聞いて感じたことは大学は夢を具体的にし、そして、その夢を実現させる場所だということです。

誰しも興味を持っていることがあると思います。それは話にあったように部活や趣味などでもいいと思います。そのことについてさらに理解を深めることができるところが大学だと思います。そのために今私たちができることは学校の勉強や部活などから様々なことを学ぶことだと思います。

文武両道で成功した先輩

5組 S. K.

私が卒業生講話を聞いて一番驚いたことは、どちらの先輩も部活に熱心だったということです。私自身、兵庫高校に入学して文武両道はとても難しく感じていました。しかし、先輩方はそれを成し遂げていました。もう勉強ができないことを部活のせいには出来ないなと思いました。

周りの友達が次々と引退していく中で焦らなかったというのも、普段からの努力があってこそなんだと思いました。

今回の講話は、今後の高校生活を考え直す良い機会となりました。

ました。特に騎馬戦では、大将戦の白熱した戦いに、学校全体が大変盛り上がっていました。

僕のクラスはクラス一丸となって頑張り、総合成績で3位に入賞することができました！暑い中でしたが、体育祭を楽しめて良かったです。



体育祭～がんばりました！

日時：9月25日(水)

総合得点

1位 3年4組・2年3組

3位 2年4組・1年5組

体育祭実行委員として

4組 S. I.

夏休み前から実行委員で考えた体育祭は楽しかったです。

今年復活させようとした「棒上旗取り」は先生方の中でも賛成と反対が五分五分で、去年の例などもなく、どうするか迷っていたけれど、3年生の先輩方が楽しそうにやってくれて嬉しかったです

本番は予行以上に忙しく、ほとんど競技をみれなくて、残念だったけれど、終わったあとに「楽しかった」「ありがとう」と言われて大変だったけど、やってよかったと思いました。

最初から最後まで体育祭の事をずっと考えてくださった Ms. K 先生、作業をする度に声をかけてくださった Mr. K 先生、体育祭の運営を手伝ってくださった先生方、係りの人ありがとうございました

実行委員みんなで協力しながらできてよかったです！

体育祭を振り返って

4組 T. Y.

2学期の大きな行事である体育祭。今年も暑い中体育祭が開催されました。

僕は用具係だったのであまり見ることはできませんでしたが、その競技に出ている人は皆真剣に頑張っていてとても盛り上がって

たくさんの人の頑張りによる体育祭

6組 N. T.

僕は今回の体育祭で、ある大切なことを学びました。それは、裏の仕事の重要性です。実行委員会をはじめ、たくさんの人の裏の仕事が表の体育祭を輝せるんだなと思いました。夏休みから準備をしていた実行委員の人たちには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。また、そういう人たちが頑張っていたことを兵庫高校生全員に知っていてほしいと思います。

僕も裏の仕事を少ししました。予行の時はスタートの位置を把握していなくて先生に叱られて失敗しましたが当日は成功してよかったです。

体育祭ではいろんなひとの頑張りを見ることができました。僕はその頑なりに乾杯したいです。

進撃の2-3

3組 M. M.

私たちのクラスは、綱引きで予選を勝ち抜いてベスト8に入ったことから始まり、思わぬ快進撃の連続でした。

男子スウェーデンリレー1位、障害物リレーと、仮装リレーのハンターとふなっしーも学年で1位の成績を残し、まさかの総合優勝までできました！！また、私も何かクラスの力になればと学級旗の作成に携わり、制作時間の限られる中みんなで協力して作り上げた旗が優勝できたので、す〜ごく嬉しかったです。

全力で作って、走って、応援して、クラスみんなで勝ち取って得たものは、とても価値のあるものだと思います。何よりも、楽しくて、忘れられない体育祭になりました。

3組はサイコーのクラスなっしー！！ゞ(((.. ∇° ..)))ノ ;;;,*+

二つの体育祭

1組 S. F.

皆さんは今回の体育祭、楽しめましたか。今回は自分にとって二つの体育祭がありました。

一つ目は勿論選手としての体育祭です。スウェーデンリレーで決勝に残ることが出来、仲間と喜び合えたので本当に楽しかったです。二つ目は係員としての体育祭です。演技の仕事は競技の進行に関わるものなので、自分の出番以上に気を引き締めて取り組みました。

何よりも開会式での宣誓です。一年生の頃は自分から何かやってみようという意欲のなかった私にとって、大きすぎる役割でした。しかし、自分から踏み出さなければ、いっこうに成長できないと思い、やってみることにしました。今回の経験を忘れずに、より一層成長したいと思います。



充 実

7組 A. H.

高校生活をより思い出に残るようにと考えて、去年の楽しく感動的だった体育祭に、今年も実行委員として参加しました。皆で夏休み前から集まり、自分達が伝統を守り更にそれ以上の形を作りあげようと熟考してゆきましたが、回を重ねるにつれ不安でいっぱいになりました。

兵庫生らしい種目として、反対の声もありましたが棒状旗取りを復活させ、また新たに縦割りリレーも取り入れました。時には激論から重い空気が漂ったりもしましたが、これも良い思い出です。今回の体育祭に向け私達は大きく成長することが出来ました。多くの人が協力し合い今回の体育祭が成功出来たと実感しています。ありがとうございました。

体育祭を終えて

5組 T. S.

今回の体育祭は大成功だったと思います。体育祭実行委員や一般運動委員がしっかりと仕事をしていて、スムーズに進行できていました。予行の時は部に連絡が届いていなかったり、招集が遅かったりとぐだぐだでした。でも本番ではほとんど失敗はなくて、予行で起こったミスを直せていたと思います。去年

自分たちが感じた「兵庫の体育祭ってこんな感じなんだ」というのを1年生に伝えられたと思います。

今年が初めての一般運動委員で、分からないことも多くていろいろクラスにも迷惑をかけてしまったけど、個人的にはすごく楽しい体育祭でした。



充実！楽しい！体育祭！

2組 E. I.

雲一つない青空。強い日差し。真夏日。今年そんな過酷な状況下で体育祭が開催されました。この日のために私たち実行委員会は7月から準備をしてきました。

私はわけも分からず取りあえず実行委員会に入ったので、不安しかありませんでしたし、自分などがここに入っていいのだろうか…とと思っていました。しかし不思議なもので、やっていくうちにこの仕事や自分の担当競技に愛着がわいてきて、『企画って楽しい！どうせならもっと面白くしてやろう！』という気になれました！

そしてあっという間に当日。この日は私が思っていた以上に盛り上がってくれました！楽しい場面がありすぎたのでここにはあえて書きませんがそういった光景は皆さんの心の中にもたくさん残っているのではないのでしょうか！さすが兵庫高校！と思える体育祭でした。そして私はものすごい充実感と達成感を味わえる実行委員ができてよかったです！実行委員のみんなと協力して下さった先生方に感謝感謝です！（´-`）b

10月の予定

10/4(金)	校外学習<京都>
10/8(火)	月曜の時間割+火曜7限
10/10(木)	学年集会<科目選択>
10/17(木)	
↓	中間考査
10/23(水)	通学路清掃
10/24(木)	学年集会<小論文講義>
10/28(月)	定期戦壮行会<10分短縮×6>
10/30(水)	定期戦<於:兵庫高校>
10/31(木)	LHR<実践・小論文>